

令和3年度東部地区道徳教育研究協議会
加須市立田ヶ谷小学校
【低学年部会】

主 題 名 気もちのよい生活
内容項目 A 節度、節制
教 材 名 「大あわての トラッピー」
 (学研「新・みんなのどうとく1」)



場面絵



黒板を使っての教材提示



ペアでの話し合い活動



考えを深める役割演技

1 指導講評

【①教材提示について】

- 教材提示が完璧であった。また、気持ちのこもった素晴らしい読み聞かせで、児童が教材に入り込んでいた。
- アンケートが最後まで見えるところにあったのもよかった。

【②発問の工夫について】

- 発問のバランス、流れがとてもよかった。
- 主発問の際、自分の気持ちをハンドサインで示すことで、みんなが授業に参加していた。

【③ペアによる話し合い・役割演技について】

- ペアの対話や役割演技を取り入れたタイミングがよかった。
- 役割演技は意図的指名でもよかった。

【④その他】

- 授業者が何度も練習したことによって教科書なしで読み聞かせや教材提示を行ったことが素晴らしい。
- 道徳は学級経営が要であるが、この学級は先生と児童の関係性が築けていた。また、授業の中で児童が課題に即してつぶやいており、みんなが授業に参加しているのがよくわかった。
- 道徳は他教科とも深く関係してくる教科であるので、連動することが必要である。
- 書く活動で完結ではない。その後の発表や対話で学べたことを伝えられればよい。

